

日本生活学会 研究発表大会 梗概集

投稿規定

1. 梗概は大会での口頭発表およびポスター発表を前提としたものである。発表者は、日本生活学会の正会員、学生会員に限る。但し、入会手続き中の者はこの限りではない。共同研究者は、原則として会員(正会員、学生会員、市民会員)とする。
2. 同一人の発表は一題とし（発表者が他の演題の共同研究者となることは可）、同一人(共同研究者を含む)が、同じ内容の演題を、口頭発表とポスター発表の両方に投稿することはできない。
3. 発表者は梗概を大会実行委員会に提出すること。提出された梗概は審査を行う。
4. 梗概は、執筆要領に従い、MS word 形式または PDF 形式の電子ファイルで提出すること。原稿は提出された状態で印刷するため、執筆要領に従わないものは認めない。
5. 掲載する図表その他の引用物は、投稿者の責任において、引用許諾を受けたものであること。またプライバシー保護に関する法律および利益相反についても投稿者の責任で処理したものであること。

附 則

1. 本規程に定めのない事項については、大会実行委員会および理事会において協議の上、決定する。
2. 本規程は、2011年4月1日より運用を開始する。
3. 本規程の改廃は、理事会の承認を得なければならない。

執筆要領

1. 梗概は、A4用紙2枚とする。紙面は上30mm、下20mm、左・右20mmの余白をとり、主題・副題・発表者氏名を1段組、本文を2段組とする。
2. 氏名は、明朝10ポイントとし、共同研究者の有る場合、発表者名（投稿者）の前に「○」を付す。氏名の肩に文末に示す所属先と符合する番号をつける。
3. 主題はゴシック14ポイント、副題はゴシック12ポイントとし、章はゴシック9ポイント、節は明朝9ポイントとする。
4. 本文は、明朝9ポイントで、1行28字（1ページ目は33行2段組、2ページ目は43行2段組）とし、文末（2ページ）に発表者所属などの欄をとる。
5. 図表は、上記2段組内もしくは、1段を使用し、余白内にはみ出さないこと。
6. 上記規定に沿った梗概集用フォーマット（MS word 形式）を大会実行委員会および学会事務局より配布する。